

ひらつか

広報 2020 10月
No.1160 第1金曜日号

ひらつかタマ三郎漁港(新港)の防波堤
南側にある白い建物。これは今年2月
に設置された波力発電所です。
5年後の商用化、その後の全
国展開を目指し、平塚の海で
実証事業をしています。



平塚から世界へ 波力発電

新型コロナウイルス関連記事は5・8面

目次

1～3面…**特集**動き出した平塚の波力発電…再生可能エネルギーによる新たな発電方法を
実証するために平塚の海で行われている、最先端の取り組みを紹介します。
4～7面…募集・スポーツ・お知らせ・健康と福祉・「地域の魅力再発見」・「みんなの力」
8面…新型コロナウイルス関連記事・ヒラツカルチャー・「美術館だより」

平塚市の人口と世帯数
<令和2年9月1日現在()内は前月比>

人口 257,662人…(+27)
世帯数 113,441世帯…(+119)



●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ㊚0463-23-9467

手洗いで感染症を防ごう!

動き出した平塚の波力発電

環境省 CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業

環境負荷の少ない再生可能エネルギーを使った発電に、近年、注目が集まっています。ここ平塚で、最先端の取り組みが進んでいることを知っていますか。

問 産業振興課 ☎21-9758



東京大学生産技術研究所の研究室で話す林教授

環境問題の中でも耳にすることが多い、地球温暖化。進行すると世界的な海面上昇や蚊を介した熱帯地方の感染症の拡大など、自然の生態系や人の生活などに大きな影響を与えます。日本でも大型台風や集中豪雨、最高気温の記録更新が頻発しています。これらも地球温暖化の影響と考えられています。進行を抑えるには、大きな要因とされて

いるCO₂(二酸化炭素)をはじめとした温室効果ガスの排出量を減らしていかなければなりません。私たちが生活する上で必要不可欠な電気を作る時にも、CO₂が排出されています。日本では石炭や石油、天然ガスなどを燃やす火力発電が主流。平成30年度、日本の電気は77%が火力発電で作られました。そのため、CO₂を排出しない再生可能エネルギーによる発電の割合を増やしていく必要があります。

東京大学生産技術研究所の林昌奎教授は、「石炭は燃やすとCO₂を多く排出します。一方、天然ガスは石炭に比べて排出量が少ない。天然ガス

波のエネルギーを電気に 波の力を使って発電する波力発電は、再生可能エネルギーの一つ。太陽光や風力を

による火力発電はしばらく維持し、石炭を減らしていくというのが最近の考え方です。石油は、発電や車などの燃料としてだけでなく、プラスチック製品などにも使われています。燃料として消費し切ってしまうのではなく、多様性のある資源として長く活用していくために、枯渇する心配のない再生可能エネルギーを利用して、環境に優しい取り組みを進めていくのが大切です」と訴え掛けます。

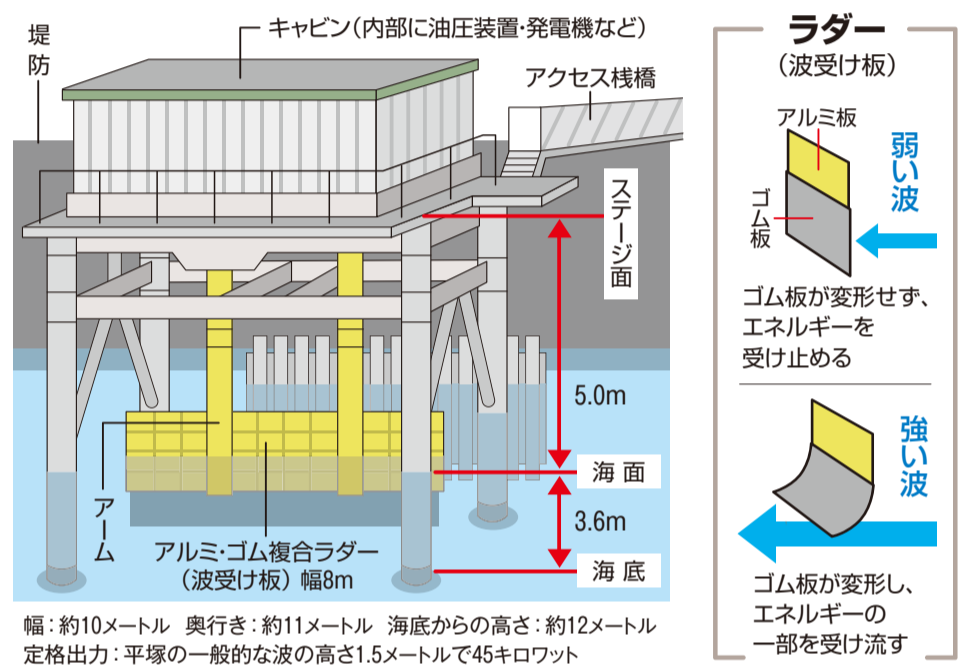
林教授の主な研究テーマは、海洋観測。平塚の沖合約1.5kmの海に立つ平塚沖総、



どういう仕組み? どういう構造?

平塚波力発電所は、ラダーが波を受けて振り子のように動き、そのエネルギーが油圧装置を通じて発電機を回し、電気を作る仕組みです。

YouTube「ひらつかビジネスチャンネル」で、設置の様子や海中のラダーの動きなどを紹介する動画を公開しています。右の2次元コードからご覧ください。



キャビン内の様子を紹介

波のエネルギーは、油圧装置を通じて発電機に伝わります

ラダーを真上から見ると、迫力があります

コンベヤベルトをラダーに応用 横浜ゴム平塚製造所 追分2-1

発電所の中でも重要なパーツであるラダー(波受け板)を製造したのが横浜ゴムです。「航空部品の製造でやり取りをしている、山川機械製作所の小川社長から話があったのがきっかけでした。ゴム製のパーツなら力になれるかもしれないと東京大学生産技術研究所の先生と話そうちに、ラダーに板状のゴムを使うというアイデアに至ったんです」と話すのは、航空部品事業部 電波・音響伝搬研究室の田所眞人研究室長。ゴムは、力がかかってひずみが大きくなると曲がるという特性があります。ラダーに応用すると、小さな波を受けた時は形が変わらずエネルギーを受け止め、大きな波の時は変形して必要以上のエネルギーを受け流せ

るため、故障のリスクを抑えられます(右上図)。ゴム板は、金型を使って作ったゴムと布を貼り合わせて作りました。製造を担当した工業資材事業部 工業資材技術部 開発2Gの元山浩二主査は、「日頃の業務経験を生かして、加工の時間や温度などの計算や調整をしました。いろいろな企業の人と一つのものを作るという、良い経験ができました」と話します。開発を担当した研究先行開発本部 シミュレーション解析研究室の侯剛担当課長は「コンベヤベルトと同じ作り方をしました。普段は大型の機械で何百cmという長さの製品を作っていますが、今回は手作業です」と説明。1.5m以上の波が来たら曲がり、それ以下はなるべく曲がらないという性能にするため、実験段階で12種類作ったといいます。同社は、船が接岸する時などに衝撃を和らげるためのクッションとして使われる、防舷材も



製造しています。「ゴムが海水に耐えられるというのは分かっていたので、心配ありませんでした」と力を込める侯担当課長。海で使われるゴム製品の実績があったため、自信を持って進められたようです。同社には、環境に貢献できる企業でありたいという考えがあるといいます。「このような事業に参加することで、環境に貢献していきたいです。商用化されれば、設備投資や新たな雇用も生まれて、平塚市にもメリットがあると思います。波力発電の将来性が魅力ですね」と期待します。



2人1組となり、手作業で製造しました

元山主査とのテレビ会議で製造を振り返る田所研究室長(左)と侯担当課長

デジタルと技能でパーツを微調整 山川機械製作所 東八幡5-8-5

「発電所の各パーツの不具合を解消したり性能を上げたりといった、改修を請け負っています」と話すのは、小川敦社長。平塚海洋エネルギー研究会の幹事を務める同社は、飛行機の部品や半導体製造装置の部品、産業機械などを作っていて、コンピューターツールで設計したデジタルの図面をもとに、金属を精密加工するのを得意としています。

実証事業をする上で改修工事は付き物です



アーム上部、ほかのパーツと接合する部分。接合する相手との面を、100分の1ミリの単位で加工します

が、発電所をそのまま陸に揚げて改修できるほどの大きな施設は、平塚にはありません。そこで必要な部分を取り外し、ばらばらにしてから個別に改修する方法が採られました。小川社長は「まずは、部品を計測してデジタルデータを作ります。それをもとに加工して、組み上げるとびたっと取り付く。これが飛行機のものづくりに通ずるノウハウです」と力を込めます。

コンピューターを使うとはいえ、データ通りに機械にセットするのは人の手。小川社長は「デジタルと人の技能が融合して初めて、正確な部品加工ができます。今まで培ってきたノウハウが十分通用すると実感しています」と手応えを感じていました。生産技術部の岩元清英部長は「東京大学生産技術研究所の先生や各企業の皆さん、この事業に携わるメンバー全員が熱い思



事業のことを振り返りながら話す小川社長(右)と岩元部長

いを持っています。新型コロナの流行前に会議を開いた時、全員が生き生きとした表情で話していたのが印象に残っています」と振り返ります。「波力発電をきっかけに、環境問題に対する関心が深まりました。これからも機会があれば、積極的に取り組んでいきたいですね。今回、初めて一緒に仕事をした会社もありました。メンバーとのつながりを、今後も大切にしていきたいです」と小川社長は笑顔で話します。

平塚からウェーブを

合実験タワー(右下写真)は重要な研究施設で、波の高さや潮の流れなどを観測しています。「地球温暖化の影響からか、海が荒れることが増えたり、台風が強くなくなったりにしています」と話す林教授。「ただ悪くなる状況を観測し続けるだけではなく、もう一歩踏み込んで、地球温暖化を抑制する策が必要になると考えました。潮流・温度差など、数ある海洋再生可能エネルギーの中で、発展性があると考えた波力発電の研究をしてきたんです」と続けます。

林教授が波力発電の研究を始めたのは10年以上前。平成23年の東日本大震災で原子力発電所の事故が起き、再生可能エネルギーへの関心が高まる中で進められてきました。平成28年、文部科学省の東北復興プロジェクトで岩手県久慈市に1号機となる久慈波力発電所を設置。波力発電所から電力会社の送電線に接続した、国内初の事例となりました。この経験を生かして改良型の2号機を平塚で実証するため、同年6月に「平塚海洋エネルギー研究会」を発足。産・学・官が一体となって調査研究などを始めました。

台風に限らず、ちょっとした低気圧が来るだけでも海はガラッと表情を変えます。船のように移動できれば嵐を避けることもできますが、固定されている発電所は波や風の影響を直接受けてしまいます。林教授は「海は常に波があり、陸上に例えようとすると地震が起きているようなもの。天気が悪くなると波が高くなる上、強い風が吹きます。さらに、海水は機械にとって天敵。その海に施設を建てて機械を置き、稼働させるといふのは非常に難しく、コストが高くなりがちなんです」と語ります。

実用化するためには、「壊れないこと」「設計通りに機能すること」「低コストで作ること」がポイントと説明する林教授。「波力発電所は20〜25年を寿命と考えています。その間、壊れずに機能してくれるように作らなければなりません。加えて、電気は私たちの生活に直結するもの。ほかの発電と同じ程度の値段で供給できないといけません。コストを抑えるために、たくさんの企業が協力して組織を作り、それぞれの得意分野で最大限の力を発揮し、チームとして一丸となることが必要です。平塚ではそれがうまくいっています」。

また、海での事業は公共性を重視しなければなりません。海は個人のものではないため、海上交通や漁業の妨げにならないように配慮が必要です。「平塚の皆さんは、海での研究にとっても協力的で、実験タワーも波力発電所も、快く受け入れてくれました。研究を進めるには地元の理解と協力が不可欠なので、非常にありがたいです」と笑顔を見せます。



今年2月の設置工事の様子です。香川県の工場で作成させた発電所を船で運搬。クレーンで吊り上げて、海底に打ち込んだ杭に接続しました

世界に広げていきたい

実験タワー・波力発電所のほか、虹ヶ浜に同研究所の実験場もあることから、林教授は平塚を研究の拠点にしたいと構想を練っています。「研究開発に関わる方々と一緒に、協力し合いながら、長く関係を続けていきたいです」。

これからの展望を、「今後5年間で知見や技術を集約して商用化、10年後には完成度を高めて全国展開というのが今の考えです。目標は全国に1万台。そうすれば、原子力発電所1基に相当する発電量になり、設置にかかる費用も同じ程度。発電所を管理する仕

事も生まれて、年数がたつた発電所を更新していくと考えれば、新たな産業になります」と話す林教授。「波は地球上にあり、世界各地で同じ程度の波が立つので、今後の大量生産や商用化につながっていくと考えています。環境や景観とマッチするように、デザインを工夫していくことも必要かもしれません。平塚を研究拠点として、いずれ世界規模の事業にしていきたいですね」。平塚で起る波力発電のウェーブが、世界に広がるのを期待します。

波力発電所の見学会

すごさをみんなに知らせたい

8月19日、市民向けの見学会がありました。この日は夏休み期間中ということもあり、多くの親子が参加。説明を受けた後、発電所内に入って見学しました。

「自由研究の題材に良いのではないかと考えて参加しました。発電所の中は少し揺れていたしちょっと怖かったけど、すごい機械があってわくわくしました。思ったよりもコンパクトで、いろいろなところに建てられると思います」と感想を話すのは、中学校1年生の工藤隆之介さん(写真中央)。説明していた東京大学生産技術研究所の研究員に、作った電気はどこへ行くのかと質問をするなど、熱心に見学していました。中学校の文化祭で、波力発電所のことをレポートにして掲示するという工藤さん。「いろいろな人に、波力発電のすごさを知ってもらいたいです」とほほ笑みます。

次の見学会は12月上旬以降に開きます

台風シーズンが終わった後、見学会を開く予定です。日程などが決まったら、市ウェブや広報ひらつかなどでお知らせします。

湘南平(万田790)の展望台にある望遠鏡をのぞくと、少しだけ外観を見られます(左写真)。見学会が待ち遠しい方は、行ってみたいいかがでしょうか。

募 集

応募方法は
下段

防災標語

小学生の部・中学生の部・一般(高校生以上の部)があります。市内在住・在勤・在学の方。1人1点。自作の未発表の作品に限ります。

作品・必要事項・部門を、はがき・ファクスまたは直接、11月6日(金)までに、本館3階の災害対策課☎21-9734 ☎21-1525へ。市ウェブからも応募できます。

みんなのまち情報宅配便

市の職員が市民グループや地域団体のもとに出向き、事業や施策の説明などをします。メニューは市ウェブや各公民館などにあるパンフレットをご覧ください。メニューにな

来春の新入園・入所児を募集

令和3年4月に市内の幼稚園・認定こども園・保育所などに入園を希望する幼児を募集します。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)への入園

願書は令和2年10月15日(木)から各園で配ります。

私立 3~5歳児。11月1日(日)から、各園で申し込みを受け付けます。直接、入園を希望する園にお問い合わせください。

市立 4歳児。2日(月)に、各園で申し込みを受け付けます。
☎ 市立幼稚園は学務課☎35-8118
港こども園は保育課☎21-9612

保育所などへの入所

申込書は本館1階の保育課や市ウェブにあります。申し込みは11月2日(月)~30日(月)の平日に直接、保育課へ。

☎ 保育課☎21-9612



学生以下は無料。
コース名・全員の**必要事項**を、はがき・ファクス・メールで、10月3日(土)から、社会教育課☎35-8124 ☎34-5522 ☎kshakai@へ。

市民活動応援講座 オンライン体験

オンラインミーティングができるように、ウェブ会議ツールであるZoomの使い方や学びませんか。オンラインでも受講できます。

10月30日、11月6日の金曜日、全2回、午後1時30分~3時。市民活動センター。市民活動団体・地域活動団体・NPO法人に所属する方15人・オンライン15人。先着順。カメラ・マイク・スピーカーが利用できるパソコン、またはスマートフォンかタブレット端末。

所属団体名・氏名・電話番号・メールアドレスを、電話・ファクス・メールで、10月2日(金)午前9時から、市民活動センター☎31-7571 ☎35-6601 ☎info@hirusaka-shimin.netへ。

まごも環境教室 海岸編

海岸で漂着物の観察をしながら、環境に優しい生活やプラゴミの問題を学びませんか。11月3日(祝)午前10時~11時30分。雨天中止。虹ヶ浜海岸の花水川橋付近にある石碑前に集合。市内在住・在学の小・中学生20人(抽選・保護者同伴)。筆記用具・運動靴・ごみ袋・マスク。

イベント名・必要事項・年齢・保護者の氏名を、はがき

海岸で貝殻や木の実などを拾って観察もします



防災ピクニックセミナー

屋外での防災ウォークや非常食の試食など、家庭で取り組める実践的な防災訓練をします。11月7日(土)午前10時~正午。本館3階302会議室。市内在住の家族15組(先着順)。筆記用具・飲み物・お持ちの方は避難リュック。

電話または直接、本館3階の災害対策課☎21-9734へ。

下水道排水設備の工事責任技術者

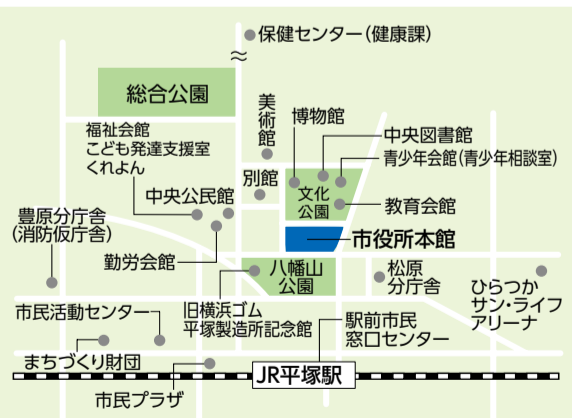
各6400円。
更新講習会 対象者に10月下旬ごろから申込書などを郵送します。

試験 令和3年2月4日(木)

午後1時30分~3時30分。川崎市教育文化会館(川崎市川崎区富士見2-1-3)・サンプランかわさき(川崎市川崎区富士見2-5-2)・カ

応募方法

- ☎=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、10月5日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合☎以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒0000000	イベント名	郵便番号
氏名	氏名	住所	住所
	電話番号	全員の氏名	全員の氏名
	その他の事項	電話番号	電話番号
		その他の事項	その他の事項

記事の内容が変更される場合があります

新型コロナウイルスの影響により、広報ひらつかに掲載している記事の内容が急きょ変更される場合があります。各記事の内容や実施する場合の感染症対策など、詳しくは市ウェブをご覧ください。記事の末尾に記載している電話番号へお問い合わせください。



新型コロナウイルス関連記事

高齢者はインフルエンザ予防接種を無料で受けられます



新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えるため、本年度に限り無料です。10月15日(木)～令和3年1月31日(日)に、直接、実施医療機関で受けてください。市内在住の、65歳以上の方と60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器などに重い病気のある身体障がい者手帳1級をお持ちの方。健康保険証。詳しくは、各公民館にあるチラシや市ウェブをご覧ください。

健康課 ☎55-2111

妊婦へのタクシー利用券配布の対象者を拡大します

定期的な健康診査などのために外出する必要がある妊娠中の方が、新型コロナウイルス感染症にかかるのを防ぐため、1人当たり1万円のタクシー利用券を配っています。

新たに対象となるのは、令和2年3月31日以前に母子健康手帳の交付を受け、7月20日時点で妊娠中だった市内在住の方です。対象者には、9月中に申請書を郵送しました。詳しくはお問い合わせください。

ひらつかネウボラルーム はぐくみ ☎59-9570

平塚市で働きませんか

パートタイム会計年度任用職員を募集します。保育士(早番)2人・保育士(遅番)1人・療育相談員(作業療法士)1人・歯科衛生士2人・保健師1人・助産師1人・一般事務(市税証明窓口事務)1人。選考。試験は10月24日(土)。受験資格など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

市ウェブや本館4階の職員課 ☎21-8762にある申込書に写真を貼り、本人が直接、10月2日(金)～16日(金)に、同課へ。

発明相談 特許・実用新案・意匠・商標の相談を受けます。10月19日(木)～令和3年3月15日の第3月曜日、午後1時～2時・3時(各1時間)。勤労会館。市内在住・在勤・在学または市内にある中小企業の順)。2万9000円、市内に事業所がある企業は1万9000円。平塚信用金庫各店などにある申込書を、郵送・ファクスで、〒207-8515 東京都東大和市桜が丘2-137-5 中小企業大学校東京校 ☎042-565-1120 FAX042-590-2685へ。同校ウェブからも申し込みます。就労支援のプロが個別相談に応じます。10月6日・13日・20日・27日の火曜日、午前10時・11時・午後1時・2時・3時(各50分)。勤労会館。15歳～49歳の仕事を探している方、各時間帯3人(先着順)。電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎0465-32-4115へ。

産業界

産業界 昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を、建築士に相談できます。補助制度の説明もします。10月17日(土)午前9時～10時・11時(各1時間)。本館3階302会議室。市内在住・在勤・在学の方、各時間帯5人(先着順)。電話または直接、本館6階の建築指導課 ☎21-9731へ。

産業界

産業界 商品のインターネット販売などの導入を考えている市内事業者に向けて、オンラインで講演します。セミナー後は個別サポートをします(5組、先着順)。10月23日(金)午後2時～4時。市内で開業している方30組(先着順)。市ウェブから申し込んでください。問い合わせは産業振興課 ☎21-9758へ。

産業界

産業界 商品のインターネット販売などの導入を考えている市内事業者に向けて、オンラインで講演します。セミナー後は個別サポートをします(5組、先着順)。10月23日(金)午後2時～4時。市内で開業している方30組(先着順)。市ウェブから申し込んでください。問い合わせは産業振興課 ☎21-9758へ。

産業界

産業界 商品のインターネット販売などの導入を考えている市内事業者に向けて、オンラインで講演します。セミナー後は個別サポートをします(5組、先着順)。10月23日(金)午後2時～4時。市内で開業している方30組(先着順)。市ウェブから申し込んでください。問い合わせは産業振興課 ☎21-9758へ。

スポーツ教室

楽しく運動しませんか。会場は①がトッケイセキユリティ平塚総合体育館②③がまちづくり財団④⑤⑥がひらつかサン・ライフアリーナ。抽選。

- ①水曜ストレッチ体操 11月4日(木)～令和3年1月13日の水曜日、全10回、午前11時10分～午後0時25分。50人。4190円。
- ②火曜UDダンス 11月10日(木)～令和3年3月9日の火曜日、全12回、午後4時30分～6時。20人。3570円。
- ③土曜UDダンス 11月28日(土)～令和3年3月13日の土曜日、全12回、午前9時～10時30分。20人。3570円。
- ④卓球 11月25日(土)～令和3年1月20日の水曜日、全7回、午前9時30分～正午。50人。4880円。
- ⑤男性フットサル 11月5日(土)～12月10日の木曜日、全6回、午後7時15分～8時45分。40人。3140円。
- ⑥ZUMBAをやってみよう 11月25日(土)～12月9日の水曜日、全3回、午後1時30分～2時30分。15人。1200円。

教室名・必要事項・年齢を、はがきで、10月15日(木)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-0102へ。同財団ウェブからも申し込みます。

馬入ふれあい公園運動教室・サッカー教室 ZOOMを使ってオンラインレッスンをします。各全8回。先着順。

①未就園児親子運動教室 10月21日(土)～12月9日の水曜日、午前10時30分～11時。市内在住の平成29年4月2日～平成31年4月1日生まれの未就園児と保護者2人1組で25組。

②親子サッカー教室 10月23日(土)～12月11日の金曜日、午後3時10分～3時40分。市内在住の平成27年4月2日～平成29年4月1日生まれの子どもと保護者2人1組で25組。18歳以上の女性を対象にした、レディースサッカー教室の動画配信もあります。配信方法は馬入ふれあい公園ウェブをご覧ください。

教室名・必要事項・年齢・子どもの生年月日(②は年少・年中の区別も)を、メールで、10月9日(金)正午から、馬入ふれあい公園馬入サッカー場 ☎24-11177 banyuu-soccer-ground@mfc.scn-net.ne.jpへ。

観光風景写真コンクール 入賞作品展示会

推薦「ガーデンのクリスマスプレゼント」富樫正一さん

入賞した作品は、観光パンフレットやポスターなどに使われます。10月15日(木)～20日(火)、午前10時～午後5時(20日は午後3時まで)。市民プラザ。

市観光協会 ☎20-5110

お知らせ

ひらつか花アグリ収穫祭

クイズラリー 10月3日(土)～11月30日(月)。花菜ガーデン(寺田縄496-1)、あさつゆ広場(寺田縄424-1)、農の体験・交流館(寺田縄457-5)。ローズフェスティバル 10月5日(月)～11月3日(祝)。花菜ガーデン。

農水産課 ☎35-8102

市・県民税申告に伴う医療費控除の申告方法

令和3年度(令和2年分)から、領収書の添付による医療費控除の申告はできなくなります。令和2年1月～12月の内容を医療費控除の明細書に

記入して、申告書に添付してください。領収書は自宅で5年間保存してください。明細書は市ウェブや本館2階の市民税課にあります。詳しくはお問い合わせください。

市民税課 ☎21-8766

SunSunマルシェ

10月11日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

アルベリアールホーム ☎31-7211

口座振替手続きが簡単に

10月2日(金)から、ペイジー口座振替受付サービスを始めます。銀行のキャッシュ

カードを専用端末でスキャンするだけで市税の支払いなどの口座振替の申し込みができます。対象窓口は、保険年金課(保険税担当・後期高齢者医療担当)・納税課・介護保険課です。

保険年金課 ☎21-8777

5・納税課 ☎21-8769

介護保険課 ☎71-5238

中学校の入学説明会

令和3年4月に市立中学校へ入学する子どもの保護者を対象に開きます。

令和2年11月2日(月)～26日(木)。各中学校。日程や時間など、詳しくは市ウェブをご覧ください。お問い合わせください。

学務課 ☎35-8118

保育士就職セミナー

保育士の資格を持つ方や来年の就職を目指す方向けのセミナーと相談会を開きます。市内の保育所などの担当者に仕事内容や雇用条件などを聞けます。市の貸付金・就職支援金の制度も案内します。

10月17日(土)午後1時30分～4時。本館1階多目的スペース。

保育課 ☎21-9612

秋の文化・芸術展

①②は美術館③は本館1階多目的スペース。川柳大会は誌上大会です。

①書道展・文芸部門入選作品展 10月13日(火)～17日(土)、午前9時30分～午後4時50分(17日は3時30分まで)。

②写真展、絵画・彫刻展 20

川周辺で見られる生き物を中心に、標本や模型を展示します。午前10時～午後4時。



力作をご覧ください

みどり公園・水辺課 ☎21-9852

女性史に学ぶ社会制度

男女不平等な社会制度の形成過程を、明治時代を中心に学びます。

10月25日(日)午後2時～4時30分。中央公民館。50人(当日先着順)。500円。

女性史に学ぶ会の星賀 ☎090-6655-7862

水道管の水漏れ調査

県営水道が発行した証明書と腕章を持った職員が、道路や民家の敷地内で漏水の音を聞き取る調査をします。期間は10月下旬～令和3年3月下旬です。

平塚水道営業所 ☎22-2711

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

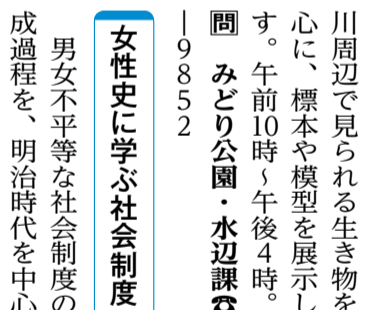
健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

川周辺で見られる生き物を中心に、標本や模型を展示します。午前10時～午後4時。



力作をご覧ください

みどり公園・水辺課 ☎21-9852

女性史に学ぶ社会制度

男女不平等な社会制度の形成過程を、明治時代を中心に学びます。

10月25日(日)午後2時～4時30分。中央公民館。50人(当日先着順)。500円。

女性史に学ぶ会の星賀 ☎090-6655-7862

水道管の水漏れ調査

県営水道が発行した証明書と腕章を持った職員が、道路や民家の敷地内で漏水の音を聞き取る調査をします。期間は10月下旬～令和3年3月下旬です。

平塚水道営業所 ☎22-2711

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

健康と福祉

山田姉妹コンサート



息の合ったソプラノの美しいハーモニーをお楽しみください。11月28日(土)午後2時30分開演。中央公民館。350人。全席指定2,500円。未就学児は入場できません。10月7日(水)午前10時から、まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237のウェブから申し込んでください。

地域の魅力再発見



社会教育課 ☎35-8124

清雲寺と家康(豊田地区)

所在地: 豊田本郷1760

天正18年(1590年)、徳川家康は江戸へ入城した後、中原街道沿いに中原御殿を建て、しばしば訪れました。慶長4年(1599年)、家康は付近で鷹狩りをした際、清雲寺に立ち寄ってお茶を求めました。その後も同寺で度々お茶を飲んだことから、お茶屋寺とも呼ばれ、家康から茶わんと銚子が贈られたといわれています。

新型コロナウイルス関連記事

新しい生活様式を实践しよう!

売上げが減った中小事業者などへの固定資産税・都市計画税の特例軽減措置

事業収入の減少割合に応じて、令和3年度分の固定資産税・都市計画税の軽減を受けられます。対象は、新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減った中小事業者などが所有する、事業用家屋・償却資産です。要件・申請方法など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

問 固定資産税課 ☎21-8768

感染症に関する本を紹介

問 中央図書館 ☎31-0415

子どもと一緒にすぐできる!

『感染症対策サポート・ブック』

新保育所における感染症対策ガイドラインに対応

藤井祐子/監修

出版:メイト 平成30年 中央図書館蔵

本書は、主に保育所で働く人に向けて感染症対策を紹介しています。例えば「保育者が知っておきたい!感染症予防のきそ知識」では飛沫感染や空気感染、接触感染など、感染経路ごとにかかる可能性のある病気の名前や予防法、セルフケアなどが記されていて、家庭でも役立つ内容です。カードを使って咳エチケットを知ることができる付録やブックレットが付いていて、子どもと一緒に学べる一冊です。

コラム

ウィズ with コロナ



博物館

〒254-0041 浅間町12-41 ☎33-511111 FAX31-3949 (休)5.12.19・26日

■秋期特別展 よみがえる少年の日々 佐草健ポールベ...

展示作品解説 午前10時30分〜正午。講堂。各30人(抽選...

市内在住の方を優先) ①10月31日(土)②11月22日(日)...

■イベント名・開催日・必要事項を、往復はがき・メ...

①は10月19日(月)②は11月10日(火)までに、博物館 muse-event@k...

■ポスト特別展 空を見上げよう 光と色の不思議 情報コーナー。

■系外惑星25年 10月3日(土)〜11月3日(祝)。奇贈品コーナー。

■天文学入門講座 太陽系外惑星25年 10月24日(令和3年3月13日の土曜日、全6回、午後3時30分〜5時。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

■イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、10月13日(火)までに、博物館 muse-event@k...

■プラネタリウム 10月3日



必要事項郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールで応募する場合は、@activity.hiratsuka.kanagawa.jpに付してください。

31日の土・日曜日、午後2時〜2時40分。各日18人(当日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満・65歳以上の方は無料。65歳以上の方は、年齢の分かるものをお持ちください。

■考古学入門講座 さまざまな○○考古学 11月28日(土)午前10時〜11時30分。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

■イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、11月6日(金)までに、博物館 muse-event@k...

■館長の歴史放談① 序章 歴史の視点を考える 明智光秀に見る「歴史」のゆがみ 10月24日(土)午前10時30分〜11時45分。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

■イベント名・必要事項を、往復はがきで、10月13日(火)までに、博物館へ。博物館ウェブでも申し込めます。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41 ☎31-0415 FAX31-9984 (休)5.12.19・26日

■ブックスタート 市内在住の1歳未満の子と保護者。詳しくは図書館ウェブをご覧ください。

■中央図書館特集展示 10月1日(木)〜31日(土)。①アジ

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3 ☎35-2111 FAX35-2741 (休)5.12.19・26日

■ロビー展 彫刻たちの饗宴 12月6日(日)まで。

■新収蔵品展 国際興業コレクションを中心に 昨年に新たにコレクションとして収蔵された油彩画など、75点を紹介します。10月3日(土)〜令和3年2月21日(日)。展示室。200円、高校生・大学生100円。ギャラリートーク 令和2年11月21日、12月19日、令和3年1月16日の土曜日、午後2時〜2時30分。展示室。観覧券が必要です。

美術館だより

新収蔵品展

近代日本洋画の知られざる名品

美術館 ☎35-2111



「海洋を渡る蝶」 三岸好太郎 昭和9年 平塚市美術館寄託

10月3日(土)から開催する「新収蔵品展」では、昨年新たに寄贈・寄託された作品75点を紹介します。市美術館は、湘南地域にゆかりのある作家の作品のほか、企画展で展示した作家の作品など、毎年作品を収集し展示していますが、本展で中心となるのは国際興業から寄託を受けた油彩画・日本画62点です。草創期から観光・ホテル事業を展開する同社は、その一環として近代絵画コレクションを形成してきました。中には著名なクラシックホテルに飾られていたものも含まれます。美術館や博物館などの展示会場で目にする機会は

ほとんどなく、いずれも知られざる名品ということが出来るでしょう。三岸好太郎の「海洋を渡る蝶」は、ホテルにあったと考えられる一例です。三岸は明治36年に札幌に生まれ、平塚出身の洋画家である鳥海青児とも交流のあった画家で、シュールレアリスムの影響を受けた作品で知られています。本作は、静かな海を背景に、チョウが群れを成して飛び、大きく白いチョウは幻想的な雰囲気漂わせています。チョウと海の意外な組み合わせにより詩情をたたえた画面をつくりあげた点が、本作の名品たるゆえんです。これ以外にも東郷青児・三岸節子・福沢一郎・猪熊弦一郎の大作など、見応えのある作品がそろっています。このほかに、市立大住中学校で教壇に立ったこともあり、現在は大阪芸術大学で教授を務める泉谷淑夫の油彩画なども紹介します。新しく収蔵された多彩な作品をお楽しみください。(文)市美術館学芸員 江口恒明)